

令和5年4月7日

報道機関各位

北九州市保健福祉局  
認知症支援・介護予防センター**本市として初の取組!****市長と英国大学主席建築士が意見交換会を行います！  
～認知症にやさしいまちづくりを目指して～**

認知症の人が暮らしやすい環境づくりのための包括的な知見を有する英国スターリング大学認知症サービス開発センター(DSDC)の**主席建築士**レスリー・パーマー氏と武内市長が「**認知症にやさしいまちづくり**」に関する意見交換を行います。取材いただきますようよろしくお願いいたします。

## 記

- 1 日時 令和5年4月12日(水)13:15～14:15
- 2 場所 本庁舎5階 第1応接室
- 3 面会者 英国スターリング大学認知症サービス開発センター(DSDC)  
主席建築士 Lesley Palmer(レスリー・パーマー)  
株式会社メディヴァ 代表取締役社長 大石 佳能子(おおいし かのこ)  
株式会社メディヴァ シニアコンサルタント 木内 大介(きうち だいすけ)  
株式会社メディヴァ 九州支店長 柿木 哲也(かきのき てつや)

## 4 相手方略歴



レスリー・パーマー氏

英国スターリング大学認知症サービス開発センター(DSDC)  
ディレクター代理、主席建築士、サービス責任者

認知症にやさしいデザイン設計、デザインやコミュニティが及ぼす影響の実証、認知症デザインの普及活動等が専門。DSDCでは、認知症デザインチームのリーダとして、建築プロジェクトを通じて認知症デザインの実用化に関するコンサルティングサービスや認知症デザインの原則についての指導や助言を行っている。

5 英国スターリング大学 認知症サービス開発センター  
(Dementia Services Development Centre)

医療の専門家、建築家、デザイナーから構成される学際的なチームアプローチにより、「認知症デザイン評価ツール」(Dementia Design Audit Tool)の開発、ケアやデザインを通して認知症の人が暮らしやすい環境づくり、地域を巻き込んだ認知症にもやさしいコミュニティの確立、認知症の人にやさしい製品開発、認知症の人のための政策提言などに取り組んでいる。

## 【お問い合わせ先】

保健福祉局 認知症支援・介護予防センター  
担当:山内・仲山 連絡先:522-8765